



平成29年1月 一の宮小防災リーダー

## 防災・防犯に関する標語をつくりました！

「一人一人の防災・防犯力を高める」をテーマに、これまで各避難訓練や防災・防犯に関する学習や活動を行ってきました。子どもたちも、静かに放送を聞いたり、落ち着いた避難行動をとったりすることができてきました。

これまでの学習のまとめとして、低学年は「防犯標語」、高学年は「防災標語」に取り組みました。どの標語もすばらしいものばかりでした。その中から、優秀作品を各学級3点紹介します。2枚目に掲載していますので、ご覧ください。

私が作った標語は、「津波や地震にそなえよう 油断せずに 防災訓練」です。何回も訓練を行うことは大事です。いろいろなことを学んで、防災訓練や防災計画の大切さが分かりました。みんなが作った標語を見て、何事も「自分事」にしなければとあらためて思いました。(めぐみ)



## 万が一の時の連絡方法について



4月に起きた熊本地震から9ヶ月が経ちました。当時のことを思い返し、「もっと、こうすればよかったのでは・・・。」と自分達の行動を見つめ直しているところです。特に、発災後の連絡手段について確認が必要かと思いました。当時は、安心安全メールの登録も十分ではなく、担任が電話をかけて安否確認を行いました。しかし、電話が不通であったり、避難先が不明であったりと、連絡がスムーズにできなかったようでした。

そこで、今後、以下のような手順で安否確認を行います。

- ① 学校から安心安全メールで、「安否確認の連絡を電話にて〇時までに、学校もしくは担任までお願いします。」という内容を送信する。
- ② 各家庭から、学校もしくは担任に電話をする。
- ③ ご家庭から〇時までに連絡がない場合、担任から電話をする。

※メールが届かない場合も予想されます。

近隣や知り合いの方々に、送信内容をお伝え願えればと思います。

何も起きないことが一番ですが、万が一に備えて、よろしくお願いします。

